

特集

光スポーツ公園竣工記念行事

にこにこぶんショーに来場者が殺到

4月4・5日の2日間、光スポーツ公園竣工記念行事が行われました。

4日は光スポーツ公園野球場で24時間球技のオープニングセレモニーが行われた後、正午から球技が始まりました。

5日は雨天のため、会場を変更し午前10時40分から町体育館でオープニングセレモニー・NHKおかあさんといっしょ（にこにこぶんショー）・寺内タケシとブルージーンズショー、町民会館でナイトシアターが行われました。

好試合が行われた高校野球

4日は午前11時40分から光スポーツ公園野球場で、町長、伊藤信軟式野球連盟会長のあいさつを始めとする24時間球技のオープニングセレモニーが行われました。

そして、正午の花火を合図に金さん（日吉・東陽地

合わせて214点

が行われる



ナイターで行われた高校野球（写真上）と好試合を楽しむ内野スタンドの観衆（写真下）



区）・銀さん（南条・白浜地区）チームにわかれ、24時間球技はスタートしました。日吉・白浜保育園の親子による大玉ころがしリレーから始まり、中央保育園児・幼稚園児並びに須賀保育園児による三角ベース、横芝敬愛高校対成東高校戦、中学校野球部OBと現役によるオープン戦、婦人ソフトボールチーム選抜による紅白戦、青年野球の順で行われましたが、午後10時ごろから降り始めた雨の影響により、5日午前1時27分にゲームセットとなりました。

その間、約13時間30分で46回の攻防が行われ、両チームの得点は、70対144で銀さんチームが勝利を納めました。

また、野球場のこけら落としとして組まれた横芝敬愛高校対成東高校戦は緊迫した好ゲームが展開され、内野

スタンドを埋めつくした大勢の観客を楽しませてくれました。

なお、この24時間球技は一人でも多くの町民の皆さんに利用していただくことを目的に計画されたもので、雨にたたられましたが、その目的は十分に達成することができました。

インタビュー

一番最初に得点した「すずきしゅう」君（県営団地）



今日はとても楽しかったです。三角ベースとサッカーが大好きです。



横芝敬愛高校の選手として出場した竹内寛晶君（作間内）

広くてラバーが張ってあったうえに、芝生の管理もいきとどきとてもすばらしい球場でした。

また、実際に使ってみるとボールも見易く、グラウンドも使い易かったです。